



▲正確な製造は確かなギター部への第一歩。▲ハンディルーターは便利な木工用マシン。作業までがバッチリ。マスター。  
▲美しいホログラムにはありません。  
▲ネックのメイブは一番こだわりたい所だけに慎重に。  
▲工具のメンテナンスは製作の基幹。絶大な作業力とメンテナンス力。  
▲電線図解の精度は知識もギター製作に活かさない。  
▲ギターメンザンには絶対必要なノブ技術。

海外研修などにより視野の広いギターエンジニアを養成!

▲ギターエンジニア養成本科(2年制)  
当カリキュラムは2年間に渡って実施されます。1年次は3タイプの基本構造(デタッチ、セット、スルー)を持ったギター製作を学び、年間4本の実技製作が必修課題。それと並行してリペア技術・音響工学構造学・ギター史などの講義、実技も豊富に基礎固めを行います。そして2年次には、発想を最大限に生かしたフルオリジナル設計製作理論、フレアコ・セミコア・ユースティックといった高度なギター製作技術を学び、4本のオリジナル自由課題を制作します。その他の課目も悉く実践的にグレードアップされ、視野を広げるためのアメリカへの研修など、トータルな視点に立った理想のカリキュラムを実現。



▲実技とリペアが手厚く、講義も受ける時は、無料のものも。  
▲全般的にギターが完成/このあすお客様の記念撮影も。  
▲複雑なカスタム/ペイントも素晴らしい。  
▲ソニー製のボディメイブ。  
▲アナログに似せるエレクトリックなサウンド。  
▲3年間の作品を音楽祭フェアに出展。  
▲セミコアフレアコボディが人気です。▲フレアコミュージシャンのサポートスタッフ。

スクールの全てが、これでわかる/  
スクール・プロモーション・ビデオ(無料)

実際のギター製作風景をビデオで紹介。作業内容やスクールの雰囲気を感じ取りたい方は、ぜひご覧下さい。  
●ビデオ希望の方は、郵賃にさせていただきます。  
詳しくは資料請求方法の欄をご覧ください。



プロのノウハウを君だけに。

感性と創造力、そしてそこにプロのノウハウが加わったとき、1本のギターは最高の輝きを放ち出す。プレイヤーとクラフトマンの情熱がひとつになった理想のかたちを、今君の手から。

卒業後の進路は3タイプの道が開けます。

- アドバイザー
- カスタム・ビルダー
- ギター・テクニシャン

としての道

- メーカーブランドの企画・営業・製作スタッフとして
- ギター・メーカーでのギター・リペアスタッフとして
- 楽器店などへ、ギター・リペア技術を持ったスタッフとして
- カスタムギター・ショップでの製作やリペア
- ギター・メーカーのフレット・リペア・ギター製作
- メーカーでのプロ・ミュージシャンに依頼したカスタム・ギター製作
- メーカーでのモニター・ミュージシャンのサポート・スタッフ
- 音楽事務所でのプレイヤー・サポート・スタッフ
- ▶ギター・テクニシャンとはミュージシャンと密着し、コンサート、レコーディング時、常にミュージシャンの求めるセッティングを確実にキープする数々のテクニックを使った仕事です。

布袋寅泰氏(ギタリスト)

色々なジャンルが好きだけど、僕は定期的にROCK'N ROLLが好きです。感性が一番近い所でプレイできる感じがします。そんな部分の興奮をスルーに置きつつも、僕はクラフトマンとしてオリジナルのギターを、フラスコで使っています。独特なニュアンスまで突き詰めていて、求めた音は音出選一発はなともいえない喜びを感じます。ソアでクタクタになったギター達は、「リペアに出してくれよ。」って願をしています。リペアから帰ってきた2年間のギターを愛するようになります。半死したギター、ギターとクラフトマンは正三角形の上で結ばれていると信じています。新たな三角形の出発点も三角形が転んで内側になる喜びを多くの人に感じてほしいと、僕と僕とクラフトマンが互生を心から願っています。

和田アキラ氏(プリズムギタリスト)

プレイヤーサイドから言わせてもらおう。優れたギターに出逢えるということは、フレットをマスターしていくのと同じくらい重要なことだと、やはり、ギター・エンジニアが扱われる。自分の力以上のフレットで楽器があるからだと、オーソリックな技術や知識はもちろんだことだが、僕としてはデザインではなく、使いやすさと音色を重視したものに魅かされた。優れた技術を持った人達が、この学校から育ってのるを大いに期待している。

土曜日は、「スクール見学 DAY!」お気軽にどうぞ。  
▲スクール・セミナー・実技中▲  
▲スクールのことをもっと詳しく知りたい人のために、毎週土曜日に「スクール見学」を行っています。授業内容や、カリキュラム等の説明を始め、当スクールの教育方針、スクール内の設備等を見ることが出来ます。前もって電話で後予約の上、御来校下さい。

スクールレフォン  
ダイヤル Q&A  
Tel.03-3565-3866

スクールに関してのお問い合わせに、何でもお答えする専用電話です。お気軽に下記電話番号へ。



▶1作目ストラトをチェックした「シャクン」ジョーカーの藤原剛由氏は、リフレットとボディとフレットをリペアを続ける。  
▲「BLIZZARD」の船川健氏。レクチャー後の楽しいディスカッション。  
▲2作目のベースを仕上げている「DOC」のK-MORITA講師。



▲「ZIGGY」松原浩二氏に似せては語るべきでない。秘伝を語った。  
▲高橋康之氏は自分のギターを磨きあげた。  
▲自分のギターは自分の手で、ペイントのスタイルも自分で決める。ペイントは自分の手で。  
▲卒業生は定期的にペイント講習。

学校案内・出願書類・スクールビデオ(無料)を請求の方は、住所・氏名・年齢(学年)・電話番号を明記の上、下記住所まで郵書でお申し込み下さい。  
(申込先) 〒181 東京都新宿区下落合3-12-27 フェルナンデスギターエンジニアスクール 事務局CT係 Tel.03-3565-3830